

公表:令和 5年 3月 23日

事業所名 児童発達支援センターさんりんしゃ

チェック項目		はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制整備	① 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	10	17			設置基準は厳守しています。ただ、もう少し広いといいなと感じることはあります。
	② 職員の配置数は適切であるか	7	10		日によって、お子さんが過ごすスペースを共有したり、多目的に使うなどの工夫をしています。	設置基準は厳守しています。行事などいつもと違う活動の際やスタッフの休みがあった際にはバタバタしてしまうことがあります。
	③ 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	14	3		基本的に使う場所は活動毎に分かれていて、お子さんにとってわかりやすい環境になっていると思います。	
	④ 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	9	8			掃除は毎日しているが汚れてしまう。衛生委員会が中心になって清掃や消毒、整理整頓などを考えています。
業	⑤ 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	16	1		各委員会を中心にPDCAサイクルに沿って考えています。	
	⑥ 保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	17				
	⑦ 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	17			年に一度保護者評価および事業所評価を実施し、HPにて公開しています。	

務改善	⑧	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	11	1	5	第三者による外部評価は実施していません。	法人内で第三者による外部評価を実施している事業所があり、今後検討していけたらと思います。
	⑨	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	17			法人内研修や事業所内研修があります。事業所内研修は職員会議の中で短時間で行う工夫や年間計画で実施日などを位置付けて行なっています。	
適切な支援の提供	⑩	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	17			認知面、運動面、特性などの初期アセスメントを実施し、また定期的なアセスメントを行い。その結果を保護者と共有しています。	
	⑪	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	16	1		遠城寺式発達検査を全員に半年に1回実施しています。	
	⑫	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	17			児童発達支援計画にはガイドラインの項目を反映させています。	
	⑬	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	16	1		各クラスや担当で進捗状況を確認しながら支援を行っています。	
	⑭	活動プログラムの立案をチームで行っているか	16			各クラスや担当でまずは話し合い、その後全体で話し合っってプログラムを決めています。	
	⑮	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	15	1			

⑯	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせることで児童発達支援計画を作成しているか	16			特性や発達段階に応じて、個別の活動や集団活動の目標を設定しています。	
⑰	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	15	1		毎朝打ち合わせを行なっています。	参加できない職員もいるので、その場合口頭や書面で引き継ぎを行っています。
⑱	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	12	4		非公開の職員間の情報共有ツールや書面で特記事項は共有を行っています。	送迎担当や非常勤など全員揃っての打ち合わせは時間が取れない日があります。
⑲	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	15	1			
⑳	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	16			6ヶ月に一度モニタリングを行い、支援計画の見直しを行っています。	
㉑	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	16			児童発達支援管理責任者や担当が参画しています。	
㉒	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	16			保健センターや自閉症・発達障害者支援センターおがみなどとの関係機関と連携を行っています。	

関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携

⑳	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障がい福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	15			重心のお子さんに対して 病院や訪問看護リハ・行政の方などと連携を取っています。	
㉑	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	14	1			
㉒	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚園)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	15	1			
㉓	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	14	2			
㉔	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	2	6	8	自閉症・発達障害者支援センターおがるの機関支援を定期的に受けています。	
㉕	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	11	4	1	園に行った時に幼稚園のお子さんなどに関わったり場の共有をしています。	施設内では積極的にそのような機会は設けていません。
㉖	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども子育て会議等へ積極的に参加しているか	14	2		西区自立支援協議会の構成メンバー、市と西区の子ども部会の事務局員として積極的に参加しています。新型コロナウイルスの影響で近年は集まることできませんでしたが、web上や一部対面でやりとりすることができました。	

	③⑩ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	16				
	③⑪ 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）の支援を行っているか	16			ペアレントプログラムを実施して、家庭での支援を行っています。保護者学習会や茶話会などは定期的に開催しています。	
	③⑫ 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	16				
	③⑬ 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	14	2		6ヶ月に一度、支援計画のモニタリング懇談を行っています。その中で説明を行い必ず同意を得ています。新型コロナウイルスの影響もあり、今年度は対面か電話か懇談形態を保護者に選択していただき実施しました。	
	③⑭ 定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	12	1	3		
保護者への説明責任等	③⑮ 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	12	1	3	保護者も参加している行事や療育参観日、茶話会などを行っています。新型コロナウイルスの影響があつて、規模を縮小したり形を変えての開催でしたが、保護者同士の関わりを大切に考えています。	父母の会は構成していません。
	③⑯ 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあつた場合に迅速かつ適切に対応しているか	15	1			
	③⑰ 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	16			通信やブログなどを通じて活動予定や写真を掲載しています。	

	⑳ 個人情報の取扱いに十分注意しているか	16				
	㉑ 障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	15	1			言葉以外のコミュニケーション支援も大切に考えています。
	㉒ 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	3	4	8		行事などでは地域の会館を使用していますが、地域の方に来ていただくことはしていません。
非常時等の対応	㉓ 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	16				各マニュアルを整備しています。通園のしおりや重要事項説明書などで保護者には周知しています。
	㉔ 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	15	1			月1回の避難訓練、年1回防災センターの職員に来ていただいた訓練を行っています。
	㉕ 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	15	1			事前にてんかんの発作時の対応を保護者と相談し、マニュアルをスタッフ間で共有しています。

④④	食物アレルギーのある子どもについて、示書に基づく対応がされているか 医師の指示に基づく対応がされているか	15	1		医師の所見を基に対応を検討している。気になることがあれば病院の医師や看護師と連携を行っています。
④⑤	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	14	1	1	ヒヤリハット記録の事例集は作成していないが、回覧し、皆んな目を通すようにしています。
④⑥	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	16			法人内研修と事業所内では虐待防止委員会の研修を実施しています。
④⑦	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	12	2	1	今のところ、そのような対応が必要な利用者がいないが、なるべく身体拘束にならないように、事前に落ち着いて活動ができるように準備をしています。

◎ この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。